

事業所名

COCOサポートセンターゆず（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

2025年

2月

1日

法人（事業所）理念		「COCO」（ここ）は子どもたちの明るい未来を育みながら誰もが心安らく場所 子どもたち、ご家族、職員のみんが豊かな自己の能力や個性を発揮できる場、自己実現できる場を創造していく					
支援方針		発達に応じた遊びや様々な生活経験を増やし、ひとりひとりの可能性を引きだし、人と関わることの楽しさや心地よさを感じることを大切にします。					
営業時間		9時	00分	18時	00分	送迎実施の有無	あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/>
		支援内容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握 睡眠サイクルや、食事面など見通しを持った生活リズムの安定 衣服の着脱や排泄自立を目標にした、トイレトレーニングの提案など日常生活動作の獲得 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや活動を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う 幼児期に必要な36の動きを取り入れながら、粗大運動を中心にした身体の土台作り 五感+前庭感覚・固有感覚を刺激し、保有する感覚を十分に活用できる支援 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 絵本や製作を通して季節を感じる 「見る・聞く・触る」「色・形・重さ・柔らかさ」「時間・空間」などを意識した遊びや活動により感覚を養う 主体的な活動を通して遊びを深めていくことで、認知力の向上に繋げていく 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや様々な活動を通して多くの言葉に触れ、事物と言葉がマッチングできる環境作り 言語/非言語を用いて、コミュニケーションの疎通性を向上させ、自分の想いが伝わった経験を積む ひらがな、数字などの基礎的な文字への興味関心を広げることができる支援 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> スタッフやお友達と一緒に遊ぶ活動を通して他者との関わりの経験を積み、“一緒に”できて楽しかった経験を重ねる 主体的な遊びを通じて「やり遂げた」という達成感を感じる 見通しを立てることで自分の気持ちに折り合いをつける経験を重ねる 					
家族支援		信頼関係の構築を第一に日々の連絡帳でのやり取りの他、要望に応じ面談の実施、日常的に電話・対面・SNS連絡ツールでの細かな情報交換を行います。療育参観や療育体験を通じ療育内容を具体的に理解していただく努力をします。行事においても保護者参加型の催しを多数企画しております。			移行支援		ご本人・ご家族の希望に即した移行支援に努めます。普段から関係する機関と連携をはかったり情報交換をしたりして移行がスムーズにいくように努めます。
地域支援・地域連携		法人主催の地域交流行事を開催し地域の方々へ招待状やご案内を配布し参加していただくことでゆずの関係者との交流を図り理解を深めてもらえるように努めている。地域のごみ拾いを毎月実施し地域・近隣住民の方々の日々の理解への感謝を体現しており今後も欠かさず実施していく。関係することも園や保育園等や事業所との交流を図り、繋がりの強化に努めていく。			職員の質の向上		専門性を高めるために、OJTや法人内・外におけるOFF-JTを実践しながら能力や知識の向上と継続的な成長を促し、人事考課における目標考課において個別QC活動に取り組み、個々の支援の質の向上を促していく。
主な行事等		入学のお祝い、お花見、親子遠足（春・秋）、地域交流ゆずフェス、こども遠足（夏）、療育体験、療育参観（ZOOM参加可）、ハロウィン、運動会、クリスマス会、初詣、そりすべり（スキー場）、節分、修了証書授与式、卒業のお祝い、BBQ、地域行事への参加他					